

第46回沖縄地方交通審議会船員部会 議事録

日 時 平成24年7月27日（金）14時00分

場 所 沖縄総合事務局 1F 「共用会議室」

出 席 者

公 益 委 員	宮里部会長、春田委員、上江洲委員
労働者委員	漢那委員、梅田委員、江川委員
使用者委員	山城委員、大城委員、
事 務 局	船舶船員課（伊良波、宮良、金城）

議事次第

○開 会

○議 題

1. 第45回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 海事セミナー実施の報告について
4. 意見交換

○閉 会

議事概要

事務局（金城）

それでは、定刻でございますので、会議を始めさせていただきます。

本日は、公益委員3名、労働者委員3名、使用者委員2名、が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たしており、有効に成立していることをご報告いたします。

事務局（金城）

それでは、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

よろしいでしょうか。

それでは、宮里部会長、宜しくお願いいたします。

宮里部会長

それでは、はじめに第45回船員部会の議事録の承認についてお諮りします。

お手元に配付されております議事録をご確認ください。

第45回船員部会議事録を原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

（異議なし）

宮里部会長

異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議題2の「管内の雇用状況等」について、事務局にご説明をお願いします。

事務局（宮良）

それでは、平成24年6月分の管内雇用等状況の概要について報告いたします。

1頁の「船員職業紹介実績等一覧表」をご覧ください。

●求人状況について

新規求人数は3名でした。

前月は0名でしたので、3名の増加です。

また、前年同月は2名でしたので、1名の増加です。

月間有効求人数は3名（商船等3名・漁船0名）でした。

前月は2名でしたので1名の増加です。

前年同月は7名でしたので、4名の減少となっています。

月末未済求人数は3名でした。

●求職状況について

新規求職数は12名（商船等12名・漁船0名）でした。

前月は7名でしたので、5名の増加、前年同月は11名でしたので、1名の増加となります。

月間有効求職数は２３名（商船等２３名・漁船０名）でした。
前月も２３名で同数、前年同月は３３名でしたので、１０名の減少となっています。
月末未済求職数は２２名でした。

●成立状況について

６月の成立はありませんでした。

●求人倍率について

６月の月間有効求人倍率は、０．１３倍でございました。
前月は０．０９倍でしたので、０．０４ポイントの増加となっています。
前年同月は０．２１倍でしたので、０．０８ポイントの減少となっています。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

６月の新規求職者１２名の内訳につきましてご説明致します。
退職の理由としては、船舶所有者都合が１０名でした。
また、海上勤務中で転職をご希望の方が１名、陸上勤務中で転職をご希望の方が１名となっています。
新規求職者が所属していた会社所在地につきましては、管内が１１名、管外が１名となっています。

●失業等給付支給内訳について

基本手当の初回受給者は８名でした。
受給者実人員は１２名、支給延べ件数も１２件、基本手当支給金額は１，００２，２５９円となっています。
また、再就職手当が１件で２８７，９１８円の支給がありましたので、合計 １，２９０，１７７円の支給額でした。
以上でございます。

宮里部会長

ありがとうございました。
ただいまのご説明につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

漢那委員

「管内職業紹介実績等一覧表」資料２ページ目の退職理由が会社都合になっている１０名の中にＨ海運の船員も含まれているのでしょうか。

宮良補佐

そうです。Ｈ海運の船員の辞職も含まれております。

宮里部会長

では他にご質問等はございますか。
質問等がないようですので、
続きまして議題３．の海事セミナーの実施報告についての説明を事務局からお願いします。

宮良補佐

では、引き続き私のほうから報告させていただきます。

去る、7月23日に沖縄本島内の那覇・浦添地区、南部地区の中学校の進路指導担当、キャリア教育担当者等の教諭を対象にした海事セミナーを開催しました。受講者の人数は那覇地区で5名、南部地区から3名、その他の受講者として2名が受講し、合計10名の受講者に参加していただきました。

セミナーのスケジュールとしましては、沖縄総合事務局の会議室にて当局の運輸部海技試験官による「船員の仕事、船員になるための資格」の説明、それから那覇新港へ移動しまして琉球海運(株)の御好意により琉球海運(株)所有の「貨物船『わかなつ』の見学」を行いました。その後、沖縄総合事務局に戻りまして、沖縄水産高校の教諭による「沖縄水産高校海洋技術科の紹介」を行いました。最後にセミナーの内容についての理解度の効果検証としましてアンケートを実施しました。配布資料「海事セミナー報告資料」の中にアンケートの結果を集計しております。

宮里部会長

ありがとうございました。ただ今のご説明につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

宮里部会長

資料やアンケート結果を見たところ、有意義なセミナーだったように伺えます。今回の海事セミナーは生徒ではなく先生方を対象にしたのですか。こういった取組みを定期的に行っていくのでしょうか。

伊良波課長

海事セミナーは若年内航船員確保推進事業の取組みの一環で、今回は先生方を対象にしましたが、今年度中に中学生を対象にした「体験学習」、小学生を対象にした「海事教室」を予定しております。

山城委員

今回は、自社の「わかなつ」を見学していただいたのですが、本船には女性の航海士が乗り組んでおりまして、先生方におかれては驚いていたという感想がアンケートに出ています。

伊良波課長

今回は、女性の先生が多く参加されていまして女性の航海士がいることに驚かれていました。

宮里部会長

先生を対象にした取組みというのは必要だと思います。というのは、生徒たちがわからないことは先生方もわからないというふうに考えられます。

伊良波課長

アンケートにも出ているように先生方の中には、船員の仕事について今回初めて知った。という意見もありました。

宮里部会長

是非、今後も取組みを継続させてほしいです。そうすると沖縄水産高校の統合問題についても繋がっていくでしょう。

宮里部会長

他にご質問等ございますでしょうか。

特にないようですので、

それでは議題４．の意見交換に移りますが何かございますでしょうか。

漢那委員

波照間航路についてですが、先月１２日に関係者で現地（石垣島）に行ってＨ海運の「フェリーはてるま」を運航させるにはどうしたらいいか話し合いをしているところで現在、調整中です。波照間島は人口が６００名ほどで、生活物資と燃料を「フェリーはてるま」で運んでいます。

宮里部会長

他にご質問等ございますでしょうか。

伊良波課長

先月の部会でカボタージュについての担当部署について質問がありましたので回答します。カボタージュの担当部署は、同じ運輸部の総務運航課が担当になります。

先月の部会でカボタージュに関する質問があったということは担当へ伝えております。

宮里部会長

そのほかに何かございますでしょうか。なければ事務局から連絡事項がありますので願います。

事務局（金城）

４月の部会でもお話ししましたが、船員部会委員の任期が今年の１０月７日をもちまして満了となります。委員の皆様には引き続きの就任をお願いいたしたく、お引き受けくださいますようよろしくお願いいたします。

また、委員発令のため手続き上、承諾書と履歴書の提出が必要になります。提出書類等につきましては、後日こちらから御連絡させていただきます。

続きまして、船員の最低賃金の改正に関する諮問については、現在資料作成中です。

次回の船員部会は８月２３日（木）

場所と時間は本日と同じ １Ｆ 共用会議室で １４：００～ 開催いたします。

宮里部会長

それでは本日の部会はこれで終了します。

(配付資料)

1. 第45回船員部会の議事録(案)
2. 管内職業紹介実績等一覧表(平成24年6月分)
3. 海事セミナー報告資料